

【2022 年度/専門科目領域/専門科目群/福祉心理学科/旧カリキュラム】

15	キャリア心理学(6) 自己分析の結果と企業・職種に関する学びを 発表する②。	プレゼンテー ション	発表後の振り返りを行う。	3
試	評価のポイントを参照			

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	0	60	0	40	100
総合 力 指 標	知識・技術力	0	0	5	0	5	10
	思考・推論・創造する力	0	0	5	0	10	15
	協調性・リーダーシップ	0	0	5	0	5	10
	発表・表現伝達する力	0	0	25	0	0	25
	コミュニケーション力	0	0	10	0	5	15
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10
	問題を発見・解決する力	0	0	10	0	5	15

評価のポイント			評価の実施方法と注意点	フィードバックの方法
評価方法	行動目標			
試験	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
レポート	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
成果発表	①	✓	3 回の発表会において、求められる課題テーマに応じて、現代社会の諸問題に関する心理学的知識を踏まえた上で、自ら発見・思考した内容をコミュニケーション豊かに表現する発表となっているか、その内容や技術などについて総合的に評価する。	発表後に講評及び解説、さらに以後の講義で成長に必要な取り組み課題を指摘する。
	②	✓		
	③	✓		
	④	✓		
	⑤			
	⑥			
ポートフォリオ	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
その他	①	✓	発表会の準備及び持続的な修正に対して真摯に取り組み、各ゼミ内における発表予行でも必要十分なグループ検討への参画を担える積極的な意欲・態度について、総合的に評価する。	毎回授業時に個々にコメントを加えた上で、次回までの改善点を指示する。
	②	✓		
	③	✓		
	④	✓		
	⑤			
	⑥			

備 考

他 担 当 教 員	鈴木 真吾、高田 毅
教員の実務経験	
実践的授業の内容	
そ の 他	学生は必ずいずれかの教員のゼミに所属すること。 大学が公表している感染症対策および教員が示す授業方法を遵守すること。問題がある場合は面接授業の参加を認めない。 なお、今後の新型コロナウイルス感染症の社会情勢によって再度シラバスの変更が行われることもある。